

皇妃エリザベートが愛したハンガリーの名窯



Porcelain from Hungary



# ヘレンド展

2018.1.13 sat - 3.21 wed

Shiodome Museum  
ROUAULT GALLERY

パナソニック  
汐留ミュージアム

【開館時間】午前10時～午後6時(ご入館は午後5時30分まで) 【休館日】水曜日(ただし3月21日は開館) 【入館料】一般 1,000円 / 65歳以上 900円 / 大学生 700円 / 中・高校生 500円 / 小学生以下 無料 ◎20名以上の団体は100円割引 ◎障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。  
【主催】パナソニック 汐留ミュージアム、読売新聞社、美術館連絡協議会 【後援】駐日ハンガリー大使館、港区教育委員会 【協賛】ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜 【協力】Lufthansa Cargo AG 【企画協力】アートインプレッション 【告知・催事協力】ヘレンド日本総代理店 星商事株式会社

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル 4階  
ハローダイヤル 03-5777-8600 <http://panasonic.co.jp/es/museum/>



100

パナソニックは、2018年に創業100周年を迎えます。

# Herend ヘルンド展

## 皇妃エリザベートが愛したハンガリーの名窯

Porcelain from Hungary

ヘルンドとは、ハンガリーの首都・ブダペストから南西に約110キロを隔てた静かな村にある磁器製作所です。1826年に創設され、ハプスブルク家の保護を受けて発展し、各国の王侯貴族に愛好されました。ハンガリーを代表する高級磁器窯として、今日に至るまで高い評価を得ています。「オーストリア皇室・ハンガリー王室御用達」であったヘルンドは、19世紀後半、当時盛んに開催された万国博覧会へ積極的に出品します。万博での好評は、大英帝国のヴィクトリア女王からのディナーセットの発注や、フランスのナポレオン三世妃ウージェニーの買い上げなどにつながり、名声を高めていきます。本展では開窯初期の希少な逸品から、バロックやロココといった伝統的な様式を踏襲した名品に加え、中国や日本の陶磁器に学んだ東洋風の作品群、そして現代の製品までおよそ150件、約230点\*が一堂に集まります。ヘルンド190年余の歴史と、優雅で華やかな磁器の魅力をご堪能ください。

\*一部の作品について、入れ替えを行います。前期展示は1月13日～2月13日、後期展示は2月15日～3月21日となります。詳細はお問合せください。



1《色絵金彩浮彫人物園ホットチョコレートセット》1871年※1 2《色絵金彩「伊万里」様式人物飾り重容器》1860年頃※1 3《色絵金彩「ゲデレー」文ティーセット》1875年頃※1 4カク・ガーチュル(「トボツの聖女」)成形 1944年※1 5アーコシュ・クマーシュ(花弁形鉢) 1990年※1 | 表面作品 | 左上から右へ《青地色絵ネオロココ様式人物園植木鉢》1890年代※1、《色絵金彩「ウエールズ」文新織飾りティーセットよりクリーム入れ》1874年※1、《色絵金彩「ロスタイルド」文選彫彫」絵柄より》1869年※1、《色絵金彩「ヴィクトリア」文ティーセット》1850年頃※1、《色絵金彩花東文鳥飾り果物皿》1880年頃※1、《色絵金彩「皇帝」文コーヒーセット》1860年頃※1、《薄地色絵花樹文人物飾り壺》部分 1900年頃※1、《藍地金彩磨草文コーヒーセット》部分 1890年頃※1、《金彩「ウエールズ」文龍飾りピアマグ》1881年※1、《黄地色絵花弁文龍飾りティーポット》部分 1860年頃※1、《色絵金彩「ヴィクトリア」文ティーセット》絵柄より 1850年頃※1、《藍地色絵金彩人物園選彫皿》部分 1870年頃※1、《色絵金彩「ミラマレ」文カップ》部分 1865年※1、《色絵金彩「パルトンフェルド風景」文コーヒーセット》部分 1860年代※1、《色絵金彩花線文カップ・受け皿》絵柄より 1884～1896年※1 ※1:ブダペスト国立工芸美術館蔵 / ※2:ヘルンド磁器美術館蔵 / ※3:ハンガリー国立博物館蔵

### 関連イベント

#### ①記念講演会 要予約(定員:150名)

「ヘルンド磁器とシノズリーの系譜」

講師: 出川哲朗氏

(大阪市立東洋陶磁美術館館長、本展監修者)

日時: 2018年2月18日(日)午後2時～午後3時30分

会場: パナソニック東京汐留ビル 5階ホール

#### ②講演会 要予約(定員:250名)

「ヘルンドとの出会い-テーブル・コーディネートの楽しみ-」

講師: 木村ふみ氏

(食環境プロデューサー、本展テーブルコーディネーター)

日時: 2018年1月20日(土)午後2時～午後3時30分

会場: パナソニック東京汐留ビル 5階ホール

#### ③ミニ講演会 要予約(定員:30名)

「ヘルンドを愉しむために-その特徴とティータイムとの関係-」

講師: 塩谷博子氏(ヘルンド日本総代理店 星商事株式会社)

ゲスト: 森由美子氏(日本紅茶協会認定シニアティーインストラクター)

日時: 2018年2月10日(土)午後1時～午後1時50分

会場: パナソニック東京汐留ビル 3階ホール

#### ④学会員によるギャラリートーク

日時: 2018年2月3日(土)、2月23日(金)

いずれも午後2時～

予約不要、入館には展覧会観覧券が必要です。

混雑状況によってはスライドトークに変更となります。

#### ⑤お皿の日「ぬりえ」プレゼント

会期中の0のつく日をお皿の日として、本展オリジナル「ぬりえ」

を当日先着250名様にプレゼントいたします。(絵柄は選べません)

お皿の日 [ 1月20日、1月30日、  
2月10日、2月20日、3月10日、3月20日 ]

#### ご予約方法 | ハローダイヤル03-5777-8600へ電話にて

お申込みください。2017年11月20日(月)より受付開始

(受付時間: 午前8時～午後10時) 必要事項 | ①イベント名

②参加人数(一度にお申し込み頂ける人数は2名まで) ③氏名

(要全参加希望者) ④住所 ⑤電話番号 ※詳細は下記をご参照ください。

#### ⑥⑥⑥の各イベントに関して

聴講は無料ですが本展の観覧券と予約が必要です。未就学児はご遠慮ください。\*ご予約の際は、簡単なアンケートにご協力いただきます。\*予約受付は先着順で、定員になり次第締め切ります。\*当日は予約時にお知らせする整理番号順にご入場いただけます。\*お申込み時にお預かりした個人情報には本イベントの受講管理の目的でのみ使用し、参加希望者はこの目的での使用に同意したものとします。\*定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。

パナソニック東京汐留ビル1階、パナソニックリビングショールーム 東京 リフォームパーク内で、ヘルンド展の運動特別企画を開催! ヘルンド展鑑賞の際は、ぜひお立ち寄りください。



#### テーブル・コーディネイト特別展示

ヘルンドの人気シリーズ「ヴィクトリア」によるディナー・セッティングを設置しております。

- 展示期間: 2018年1月13日(土)～3月21日(水・祝) 午前10時～午後5時
- 水曜日は休館(ただし3月21日は開館)



#### ティー・テイストイベント

ヘルンドのティーポットで淹れる「ティー・テイスト」を開催いたします。

- 開催日時: 2018年2月9日(金)～2月12日(月・祝) 午前11時～午後4時30分
- 予約不要 紅茶がなくなり次第終了 ※混雑時はお待ちいただく場合がございます。

協力: 株式会社ティージュ ティー・テイストのお問合せ先: 03-6218-0010 (受付時間午前10時～午後5時/水曜日を除く)

※写真はイメージです

ルオーギャラリーにて、当館所蔵のルオー・コレクションの中から作品を展示しております。併せてご覧ください。



交通のご案内: JR新橋駅「銀座口」より昭和通り方面へ徒歩約8分・「汐留口」より地下歩道をシオサイト方面へ徒歩約8分、東京メトロ銀座線新橋駅「2番出口」より徒歩約6分、都営浅草線新橋駅改札よりシオサイト方面へ徒歩約6分、都営大江戸線汐留駅「3・4番出口」より銀座方面へ徒歩約5分、ゆりかもめ新橋駅よりシオサイト方面へ徒歩約6分

Shiodome Museum | ROUAULT GALLERY  
パナソニック 汐留ミュージアム

パナソニック 汐留ミュージアム

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1 パナソニック東京汐留ビル4階

お問い合わせ: NTTハローダイヤル03-5777-8600

公式HP: <http://panasonic.co.jp/es/museum/>